学校番号	1017

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	服飾手芸	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

手作りの良さを知り、手縫いによる手芸作品を仕上げましょう。
様々な手芸作品の制作を通して、手芸技術の技法や知識を習得します。
自由な発想で作品をデザインし、オリジナルの手作り作品を完成させます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　手芸の種類と特徴及び変遷、各種手芸の技法などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　各種手芸の技法を学び、自分で考えたデザインを表現するために必要な技能を習得することができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　手芸品の製作を目指して自ら学び、創造的な製作と服飾への活用に主体的、協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	様々な手芸に関する基礎的・基本的な知識、技能を身に付けている。	様々な手芸作品について生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	様々な手芸作品について関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	基本的な手芸作品	＊帽子型ピンクッション 並み縫い、玉止め 玉結び等の練習 ＊クロスステッチ刺繍のあるコースター デザインを考え、図案化。 クロスステッチの刺し方 ミシン縫いの練習 ＊ハワイアキルトのクッション ・図案の意味を考え決める ・土台にモチーフをアップリケする。	a:様々な手芸について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。様々な手芸の特性を支える技術を身に付けている。 b: 様々な手芸の手法を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c: 様々な手芸について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	レポート 作品	レポート 作品 自己評価 相互評価	レポート 作品 自己評価
2学期	ハワイアンキルト	＊ハワイアキルトのクッション ・落しキルト ・アップリケへのトップキルト ・エコーキルト ・裏布のファスナー付け	a: 手芸作品について理解し、必要な知識を身に付けている。キルティングの特性を支える技術を身に付けている。 b: 様々なキルトの手法を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c: ハワイアンキルトについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	レポート 作品	レポート 作品 製作計画 自己評価	レポート 作品 製作計画 自己評価
3学期	ハワイアンキルト	・ミシンで周囲を縫い、クッションに仕上げる ・各自作品の発表 (図案や製作工程等について) ＊フエルトを用いたマスコット （自由作品）	a: 手芸作品について理解し、必要な知識を身に付けている。ミシンや基礎縫いの技術を身に付けている b: 発表で工夫をし、自由作品で個性を表現している。 c: 様々な作品に関心を持ち、意欲的に作品作りに取り組もうとしている。	レポート 作品	レポート 作品 自己評価 相互評価	レポート 作品 自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度